

指定管理業務モニタリング評価結果

企業総務課

1 要旨

県営水道における指定管理者制度導入施設について、毎月の報告書や実地の立ち入りによりモニタリングを実施している。この度、令和4年度第1四半期（令和4年4月～6月）の業務が終了したため、業務の実施状況について評価を行った。

2 評価結果

（1）広島西部地域水道用水供給水道（第2期5年目）

対 象 業 務		広島西部地域水道用水供給水道		
指定管理者		株式会社水みらい広島	2 期 目	H30. 4. 1 ～ R5. 3. 31
評 価 期 間		令和4年度第1四半期（令和4年4月1日から令和4年6月30日まで）		
総 評		A	S：優良（要求水準以上の取組を実施している項目がある） A：良好（各項目の要求水準をすべて満たしている） B：要改善（各項目のうち要求水準を満たしていない項目がある）	
業務履行状況	項 目	評価	評価内容	
	1 運転監視	○	要求水準書に基づいた適正な運転監視が実施されている。	
	2 水質管理	○	水質基準に基づいた適正な水質管理が実施されている。	
	3 施設管理	○	事業実施計画に基づいた点検等が適正に実施されている。	
	4 データ管理	○	点検結果や業務内容等の書類管理が適正に実施されている。	
	5 委託・修繕	○	事業実施計画に基づいた適正な委託・修繕が実施されている。 故障等臨時修繕への対応も適正に実施されている。	
	6 その他	○	清掃，環境衛生管理，地域貢献等が実施されている。	
品質向上等に向けた取組		・ 白ヶ瀬浄水場におけるかび臭の抑制対策として，浄水過程で原因物質を測定し，その調査結果を踏まえて対策を検討している。		
提案項目への取組		・ 危機管理体制の強化を図るため，三ツ石浄水場において，給水車を用いた応急給水など，送水停止を想定したBCP訓練を実施した。 ・ 業務の省力化を図るため，AIを活用した薬品注入の自動運転を実施し，薬品の効果や安全性の検証を進めている。		
その他 （課題，要望事項等）		・ かび臭の抑制や応急給水によるBCP訓練の実施に取り組んでおり，引き続き，新たな技術の活用等により業務の効率化を図ること。		

【評価基準】

- ◎：要求水準以上の取組を実施している
- ：要求水準をすべて満たしている
- ×：要求水準を満たしていない項目がある

(2) 沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道（第2期3年目）

対 象 業 務		沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道		
指定管理者		株式会社水みらい広島	2期目	R2.4.1 ～ R5.3.31
評 価 期 間		令和4年度第1四半期（令和4年4月1日から令和4年6月30日まで）		
総 評		A	S：優良（要求水準以上の取組を実施している項目がある） A：良好（各項目の要求水準をすべて満たしている） B：要改善（各項目のうち要求水準を満たしていない項目がある）	
業務履行状況	項 目	評価	評価内容	
	1 運転監視	○	要求水準書に基づいた適正な運転監視が実施されている。	
	2 水質管理	○	水質基準に基づいた適正な水質管理が実施されている。	
	3 施設管理	○	事業実施計画に基づいた点検等が適正に実施されている。	
	4 データ管理	○	点検結果や業務内容等の書類管理が適正に実施されている。	
	5 委託・修繕	○	事業実施計画に基づいた適正な委託・修繕が実施されている。 故障等臨時修繕への対応も適正に実施されている。	
	6 その他	○	清掃，環境衛生管理，地域貢献等が実施されている。	
品質向上等に向けた取組		・ 本郷取水場のpH上昇の対策として，取水場において炭酸ガスの注入等を実施し，水質基準を超過しないよう水質管理している。		
提案項目への取組		・ 危機管理体制の強化を図るため，各事業所において，防水扉の開閉操作などの水害を想定したBCP訓練や，水道施設の損壊や事故等を想定した施設事故対応訓練を実施した。 ・ 濁度上昇の要因となる微生物の発生を抑制するため，水ing(株)と連携して，高分子凝集剤による微生物増殖抑制対策の検証を進めている。		
その他 (課題，要望事項等)		・ 施設事故対応訓練の実施や微生物の発生抑制の検証に取り組んでおり，引き続き，新たな技術の活用等により業務の効率化を図ること。		

【評価基準】

- ◎：要求水準以上の取組を実施している
- ：要求水準をすべて満たしている
- ×：要求水準を満たしていない項目がある